

令和6年度（2024年度）

事業報告書

特定非営利活動法人キープ・スマイリング

1 事業の成果

■病児等を育てる家族に対する生活支援事業

①ミール de スマイリング事業

飲食店や地域の支援者と協働し、入院中の子どもに付き添う家族へのお弁当提供を実施しました。東京（聖路加国際病院・東京科学大学病院）や佐賀大学医学部附属病院、ドナルド・マクドナルド・ハウスなど全国5か所以上で定期的の実施し、延べ1,600食以上を提供。協力店舗・シェフは延べ30軒以上に増加。また、企業とのコラボレーションとして、食材費の寄付や企業従業員による調理ボランティアの受け入れも実施し、CSR活動としても評価されています。

②付き添い生活応援パック無償配布事業

長期付き添い入院となったご家族に、衣類・衛生用品・軽食などを詰め合わせた支援物資を全国の病院を通じて無償で提供しました。2024年度の配布数は年間で3,100を超え、延べ配布数は2025年3月時点で1万名を突破しました。物品提供企業は延べ140社を超え、配布対象病院も全国564施設にのぼっております。

③付き添い生活応援パックライト事業

短期・緊急入院の付き添い家族を対象とした新たな支援策として、事業を試験的に実施しました。クラウドファンディングで応募があった病院を中心に、全国20病院に3000名分を無償配布しました。看護師長や受益家庭から高評価を得たことで、2025年度の本格実施を決定しました。

④付き添い入院クチコミサイト「つきそい応援団」事業

「付き添い生活応援パック」申込画面の移管により、会員登録数が増加しました。月間アクセス数は1万人を超え、年間アクセス数は約13万人と成長し、付き添い生活に関する情報提供の場として活用が広がっています。2024年9月にはオープン2周年企画として、会員登録促進キャンペーンを実施しました。

⑤付き添い応援団ハンドブック配布事業

「付き添い生活応援パックライト」に同梱する形で配布を行うことで、配布数の拡大が進み、また、送付希望病院も学会ブース出展をきっかけに増加しています。看護師からの評価も高く、付き添い家族への情報提供ツールとしての役割を果たしています。

■病児等を育てる家族に関する調査研究、普及啓発、人材育成、政策提言および連携促進にかかわる事業

①Smiling Family Days 2024 実施

母の日～父の日の5週間にわたり、「付き添い入院」の実態と課題を広く社会に発信しました。期間中は「#小児病棟をみんなで支えよう」クラウドファンディングの実施、付き添い環境改善への国の動きを紹介するオンラインシンポジウムのほか、「小児病棟わくわく応援団」との共催により、北千住マルイ店頭でのリアルイベントやZoomでのオンラインイベントも開催しました。病児家族当事者に加え、一般市民への啓発にもつながりました。

②「えんたく」活動の継続と展開

全国の食支援団体ネットワーク「小児病棟付き添い食支援連絡会（えんたく）」では、引き続き11の幹事団体により連携体制を継続し活動しました。2024年度も継続して3年目となるタケダ・ウェルビーイング・プログラムの助成を受け、「付き添い食を提供したい人・団体のための運営ノウハウ実践講座」を実施しました。（助成事業は2025年6月末まで）

③小児病棟への直接支援事業の開始

新たな取り組みとして、「#小児病棟をみんなで支えよう」をキャッチフレーズにクラウドファンディングを実施し、430万円の資金調達を実現しました。

付き添い環境の改善を目的として、「食・睡眠・見守り」の3つのコースで、18病院に対し1病院あたり30万円相当の支援を行いました。睡眠支援においては、付き添い用に開発したオリジナルマットレスを7病院に合計50枚寄贈したほか、各病院のニーズに応じた必要物資の直接提供を実施し、見守り支援では、「小児病棟わくわく応援団」で連携する団体によるアクティビティを4病院へ届けました。病院ごとの課題を個別に確認しながら、状況に応じた柔軟な支援を展開することができました。

④小児医療関連学会でのブース出展・啓発活動

日本小児看護学会、日本小児循環器学会、日本小児血液・がん学会、日本小児腎不全学会の4学会にブースを出展しました。

日本小児腎不全学会ではランチョンセミナー「入院中の子どもと家族への支援」を開催し、付き添い者の実態や当団体の取り組み、国の動向について医療者に共有する機会を創出しました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 38,396】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(1) 病児等を育てる家族に対する生活支援事業	①ミール de スマイリング事業(小児病棟、ファミリーハウスで付き添い入院中の家族へのお弁当の提供) ②付き添い生活応援バック無償配布事業(小児病棟で10日以上付き添い中の家族に食料品・生活用品の提供) ③付き添い生活応援バックライト事業(小児病棟へ短期・緊急付き添い中の家族に食料品・生活用品の提供) ④付き添い入院クチコミサイト「つきそい応援団」事業(Webサイトによる付き添い生活情報の提供) ⑤付き添い応援団ハンドブック配布事業	①令和6年4月～毎月1回 ②令和6年4月～平日毎日発送 ③令和6年8月～毎月送付 ④令和6年4月～ ⑤令和6年4月～	①マクドナルドハウス せたがや/東大/ふちゅう、聖路加国際病院、東京医科歯科大学病院、佐賀大学医学部附属病院 ②小児病棟、ファミリーハウス ③小児病棟 ④Webサイト ⑤小児病棟、ファミリーハウス	①3名 ②6名 ③10名 ④4名 ⑤3名	①1回1施設20～50名 ②全国病院564施設 ③全国病院20施設 ④全国の入院中のご家族 ⑤全国の入院中のご家族	①1,042名 ②3,105家族 ③3,000家族 ④— ⑤6,000家族以上	33,114
(2) 病児等を育てる家族に関する調査研究、普及啓発、人材育成、政策提言および連携促進にかかわる事業	①Smiling Family Days 2024 実施 ②「えんたく」活動の継続と展開 ③小児病棟への直接支援事業の開始 ④小児医療関連学会でのブース出展・啓発活動	①令和6年5月12日～5週間 ②令和6年4月～ ③令和6年8月～ ④令和6年7月～	①オンライン・北千住マルイ ②オンライン ③小児病棟 ④各学会開催都市	①15名 ②3名 ③4名 ④4名	①啓発のため全国民 ②全国病院 ③全国病院18施設 ④医療者	①— ②— ③18病院に付き添い入院中の家族 ④—	5,282
(3) その他、この法人の目的を達するために必要な事業	令和5年度は活動実績なし						0

令和6年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人キープ・スマイリング

（単位：円）

科目		金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1 受取会費			1,312,000
会員受取会費収入	612,000		
賛助会員受取会費	700,000		
2 受取寄附金			34,067,709
受取寄附金	28,261,853		
受取補助金	5,805,856		
3 受取助成金等			13,789,548
受取民間助成金	13,789,548		
4 事業収益			0
(1) 病児等を育てる家族に対する生活支援事業			
(2) 病児等を育てる家族に関する調査研究、普及啓発、人材育成、政策提言および連携促進にかかわる事業			
(3) その他、この法人の目的を達するために必要な事業			
5 その他の収益			1,980,837
受取利息	24,244		
雑収益	1,956,593		
経常収益計			51,150,094
【B】 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			4,473,028
役員報酬	1,485,000		
給料手当	2,565,000		
法定福利費	423,028		
(2) その他経費			33,923,511
業務委託費	8,254,827		
食材等購入費	6,995,447		
消耗品費	5,633,744		
印刷製本費	542,626		
通信運搬費	3,927,446		
広告宣伝費	313,318		
謝金	89,548		
会議費	28,284		
旅費交通費	1,545,625		
地代家賃	1,901,860		
水道光熱費	124,960		
システム利用料	698,438		
修繕費	237,600		
賃借料	175,560		
保険料	28,500		
諸会費	20,000		
研修費	26,000		
支払手数料	1,364,086		
減価償却費	1,895,996		
雑費	119,646		
事業費計			38,396,539
2 管理費			
(1) 人件費			1,097,003
役員報酬	165,000		
給料手当	885,000		
法定福利費	47,003		
(2) その他経費			9,286,614
業務委託費	4,008,953		
食材費	308,672		
消耗品費	469,802		
印刷製本費	257,829		
通信運搬費	872,949		
福利厚生費	29,180		
会議費	965,654		
旅費交通費	404,852		
地代家賃	508,200		
水道光熱費	49,144		
システム利用料	169,479		
修繕費	26,400		
賃借料	25,740		

保険料	6,650	
諸会費	13,200	
研修費	60,000	
支払手数料	793,688	
租税公課	152,850	
減価償却費	150,078	
雑費	13,294	
管理費計		10,383,617
経常費用計		48,780,156
当期経常増減額【A】－【B】・・・①		2,369,938
【C】経常外収益		
固定資産売却益	0	
過年度損益修正益	0	
経常外収益計		0
【D】経常外費用		
固定資産売却損	0	
過年度損益修正損	0	
経常外費用計		0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②		0
税引前当期正味財産増減額①+②・・・③		2,369,938
法人税、住民税及び事業税・・・④		
前期繰越正味財産額・・・⑤		50,811,230
次期繰越正味財産額③－④+⑤		53,181,168

令和6年度 貸借対照表

特定非営利活動法人キープ・スマイリング

科	目	金 額	小計・合計
【A】 資 産 の 部			
1	流動資産		
	現金	10,000	51,696,564
	普通預金	49,111,935	
	貯蔵品	1,101,840	
	未収金	1,194,670	
	前払費用	278,119	
	流動資産合計・・・①		51,696,564
2	固定資産		
	(1) 有形固定資産	0	0
	(2) 無形固定資産 ソフトウェア	8,190,521	8,190,521
	(3) 投資その他の資産 差し入れ補償金	1,020,000	1,020,000
	固定資産合計・・・②		9,210,521
【A】 資 産 合 計 ①+②			60,907,085
【B-1】 負 債 の 部			
1	流動負債		
	未払金	2,554,624	7,725,917
	前受金	5,005,452	
	前受収益	100,000	
	預り金	30,741	
	見払消費税	35,100	
	流動負債合計・・・③		7,725,917
2	固定負債		
			0
	固定負債合計・・・④		0
負 債 合 計 ③+④			7,725,917
【B-2】 正 味 財 産 の 部			
	前期繰越正味財産額		50,811,230
	当期正味財産増減額		2,369,938
正 味 財 産 合 計			53,181,168
【B】 負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】 + 【B-2】			60,907,085

令和6年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人キープ・スマイリング

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

無形固定資産（ソフトウェア）は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

(3) ボランティアによる役務の提供の会計処理

ボランティアによる役務の提供はありましたが、その役務の提供に関する会計上の処理は行わず、計算書類の注記も活動計算書の計上もしていません。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業費損益の状況は以下の通りです。

(単位：円)

科目	(1) 病児等を育てる家族に対する生活支援事業	(2) 病児等を育てる家族に関する調査研究、普及啓発、人材育成、政策提言および連携促進にかかわる事業	(3) その他、この法人の目的を達するために必要な事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益						
1. 受取会費				0	1,312,000	1,312,000
2. 受取寄附金	5,990,988	209,851		6,200,839	27,866,870	34,067,709
3. 受取助成金等	10,335,000	454,548		10,789,548	3,000,000	13,789,548
4. 事業収益				0		0
5. その他収益	26,344	209,058		235,402	1,745,435	1,980,837
経常収益計	16,352,332	873,457	0	17,225,789	33,924,305	51,150,094
II 経常費用						
(1) 人件費						
役員報酬	825,000	660,000		1,485,000	165,000	1,650,000
給料手当	2,280,000	285,000		2,565,000	885,000	3,450,000
法定福利費	376,025	47,003		423,028	47,003	470,031
人件費計	3,481,025	992,003	0	4,473,028	1,097,003	5,570,031
(2) その他経費						
業務委託費	5,897,610	2,357,217		8,254,827	4,008,953	12,263,780
食材等購入費	6,943,281	52,166		6,995,447		6,995,447
食材費				0	308,672	308,672
消耗品費	5,566,536	67,208		5,633,744	469,802	6,103,546
印刷製本費	413,830	128,796		542,626	257,829	800,455
通信運搬費	3,792,502	134,944		3,927,446	872,949	4,800,395
広告宣伝費	13,318	300,000		313,318		313,318
謝金		89,548		89,548		89,548
福利厚生費				0	29,180	29,180
会議費		28,284		28,284	965,654	993,938
旅費交通費	782,351	763,274		1,545,625	404,852	1,950,477
地代家賃	1,855,660	46,200		1,901,860	508,200	2,410,060
水道光熱費	119,420	5,540		124,960	49,144	174,104
システム利用料	615,249	83,189		698,438	169,479	867,917
修繕費	211,200	26,400		237,600	26,400	264,000
賃借料	166,320	9,240		175,560	25,740	201,300
保険料	28,500			28,500	6,650	35,150
諸会費		20,000		20,000	13,200	33,200
研修費		26,000		26,000	60,000	86,000
支払手数料	1,364,086			1,364,086	793,688	2,157,774
租税公課				0	152,850	152,850
減価償却費	1,756,653	139,343		1,895,996	150,078	2,046,074
雑費	106,352	13,294		119,646	13,294	132,940
その他経費計	29,632,868	4,290,643	0	33,923,511	9,286,614	43,210,125
経常費用計	33,113,893	5,282,646	0	38,396,539	10,383,617	48,780,156
当期経常増減額	△ 16,761,561	△ 4,409,189	0	△ 21,170,750	23,540,688	2,369,938

3. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は53,181,168円ですが、そのうち13,819,199円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は39,361,969円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
日本歯科医師会、日本財団 「TOOTH FAIRYプロジェクト」	0	9,360,000	9,360,000	0	当期入金された助成金全額を『付き添い生活応援バック』無償配布事業、『付き添い生活応援バックライト』事業の費用として当期中に使用。
横浜ゴム株式会社および YOKOHAMAまごころ基金	0	675,000	675,000	0	当期入金された助成金全額を『付き添い生活応援バック』無償配布事業の費用として当期中に使用。
キリン福祉財団 「キリン・地域のちから応援事業」	0	300,000	300,000	0	当期入金された助成金全額を『ミールdeスマイリング』事業の費用として当期中に使用。
東京コミュニティー財団 「こども笑顔応援基金」	0	0	0	0	当期入金された助成金3,500,000円は、全額を前受金として貸借対照表に計上し、翌期『付き添い生活応援バックライト』事業の費用として使用予定。
個人寄附金	0	1,556,886	256,886	1,300,000	当期入金された寄附金全額のうち、当期に256,886円を『付き添い生活応援バックライト』事業の費用として使用。差額1,300,000円は、翌期同事業の費用として使用予定。
武田薬品工業株式会社 「タケダ・ウェルビーイング・プログラム2023」	924,167	581,285	1,505,452	0	前期残額と当期入金された助成金1,960,000円のうち、当期に1,378,715円を『小児病棟付き添い食支援連絡会えんたく』事業の費用として使用。差額1,505,452円は前受金として貸借対照表に計上し、翌期同事業の費用として使用予定。
佐賀県ふるさと納税 2023年度	10,293,999	0	0	10,293,999	前期残額10,293,999円は、翌期以降『面会支援』事業の費用として使用予定。
クラウドファンディング 2023年度	2,225,200	0	0	2,225,200	前期残額2,225,200円は、翌期以降『面会支援』事業の費用として使用予定。
合計	13,443,366	12,473,171	12,097,338	13,819,199	

4. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
無形固定資産						
業務管理システム	5,375,711	921,621	0	6,297,332	1,132,835	5,164,497
『付き添い生活応援バック』 エントリーシステム	457,509	69,369	0	526,878	120,506	406,372
つきそい応援団	2,002,551	0	0	2,002,551	521,400	1,481,151
団体公式ホームページ	1,189,834	220,000	0	1,409,834	271,333	1,138,501
投資その他の資産						
差入保証金	70,000	950,000	0	1,020,000	0	1,020,000
合計	9,095,605	2,160,990	0	11,256,595	2,046,074	9,210,521

5. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
業務委託費	12,263,780	737,000	
活動計算書計	12,263,780	737,000	0
(貸借対照表)			
ソフトウェア	8,190,521	0	1,138,501
貸借対照表計	8,190,521	0	1,138,501

6. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 現物寄付の評価方法

当法人が希望する物品を指定のウェブサイトを通じて購入いただき、当法人宛に直接送付された場合、当該物品の評価額は購入金額（当該サイト上の価格）により計上しております。

(2) 事業費と管理費の按分方法

- ・事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当、法定福利費、賃借料、水道光熱費、通信運搬費、業務委託費、修繕費、旅費交通費、消耗品費、減価償却費、雑費及びシステム利用料については、従事割合に基づき按分しています。
- ・事業費と管理費に共通する経費のうち、役員報酬については、役員の従事割合に基づき按分しています。
- ・事業費と管理費に共通する経費のうち、地代家賃については、使用割合に基づき按分しています。

令和6年度 財産目録

特定非営利活動法人キープ・スマイリング

科	目	金 額	小 計	合 計
【A】 資 産 の 部				
1	流動資産		51,696,564	
	現金預金			
	手元現金	10,000		
	三菱UFJ銀行 普通預金	2,248,669		
	三井住友銀行 普通預金	36,766,095		
	ゆうちょ銀行 普通預金	66,981		
	ゆうちょ銀行 振替口座	434,386		
	PayPay銀行	9,595,804		
	貯蔵品			
	オリジナル缶詰	475,488		
	オリジナルグッズ	611,632		
	Amazonギフトカード	1,000		
	切手・収入印紙	13,720		
	前払費用			
	事務所家賃 令和7年4月分	267,000		
	水道光熱費（固定）令和7年4月分	2,000		
	源泉所得税 前払分	9,119		
	未収金			
	寄附金 令和7年3月分	838,555		
	システム利用料 返金	8,967		
	業務委託費 返金	343,000		
	配送会社 弁済	1,848		
	交通費過剰請求分 返金	2,300		
流動資産合計・・・①				51,696,564
2	固定資産			
	(1) 有形固定資産		0	
	(2) 無形固定資産		8,190,521	
	ソフトウェア			
	業務管理システム	5,164,497		
	『付き添い生活応援バック』エントリーシステム	406,372		
	つきそい応援団	1,481,151		
	団体公式ホームページ	1,138,501		
	(3) 投資その他の資産		1,020,000	
	差入保証金			
	事務所敷金	1,020,000		
固定資産合計・・・②				9,210,521
【A】 資 産 合 計 ①+②				60,907,085
【B-1】 負 債 の 部				
1	流動負債		7,725,917	
	未払金			
	諸経費 令和7年3月分	2,211,563		
	社会保険料 令和7年3月分	88,902		
	カード利用料 令和7年3月分	254,159		
	前受金			
	東京コミュニティ財団「こども笑顔応援基金」	3,500,000		
	武田薬品工業株式会社「タケダ・ウェルビーイング・プログラム」	1,505,452		
	前受収益			
	法人賛助会費 令和7年度分	100,000		
	預り金			
	源泉所得税	30,741		
	未払消費税等			
	未払消費税	35,100		
流動負債合計・・・③				7,725,917
2	固定負債			
			0	
固定負債合計・・・④				0
【B-1】 負 債 合 計 ③+④				7,725,917
【B-2】 正 味 財 産 合 計 【A】 - 【B-1】				53,181,168

令和6年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人キープ・スマイリング

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

■以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）

■各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名		事業年度内の 就任期間（予定）	報酬を受ける期間 （該当者のみに記入）
1	☒ 理事 ☐ 監事	ミツハラユキ		令和6年4月1日 ～	令和6年4月1日 ～
		光原ゆき		令和7年3月31日	令和7年3月31日
2	☒ 理事 ☐ 監事	ワタナベチヅル		令和6年4月1日 ～	年 月 日 ～
		渡邊千鶴		令和6年6月30日	年 月 日
3	☒ 理事 ☐ 監事	ウメザワモトヒコ		令和6年4月1日 ～	年 月 日 ～
		梅澤元彦		令和7年3月31日	年 月 日
4	☒ 理事 ☐ 監事	シラキミワコ		令和6年4月1日 ～	年 月 日 ～
		白木美和子		令和7年3月31日	年 月 日
5	理事 ☒ 監事	オオウチユミコ (タナカユミコ)		令和6年4月1日 ～	年 月 日 ～
		大内裕美子 (田中裕美子)		令和6年6月30日	年 月 日
6	☒ 理事 ☐ 監事	オオウチユミコ (タナカユミコ)		令和6年7月1日 ～	年 月 日 ～
		大内裕美子 (田中裕美子)		令和7年3月31日	年 月 日
7	☒ 理事 ☐ 監事	ヤマモトナオミ (ショクタナオミ)		令和6年4月1日 ～	年 月 日 ～
		山本直美 (喰田直美)		令和6年6月30日	年 月 日
8	理事 ☒ 監事	ミウラマコト		令和6年4月1日 ～	年 月 日 ～
		三浦真		令和7年3月31日	年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人キープ・スマイリング

	氏名	
1	光原ゆき	
2	梅澤元彦	
3	渡邊千鶴	
4	白木美和子	
5	喰田直美 （山本直美）	
6	大内裕美子 （田中裕美子）	
7	吾妻聖子	
8	安部優香	
9	祝井正人	
10	大久保佳美	
11	大澤ひろみ	
12	太田竜祐	

13	大塚里絵
14	岡田直子
15	岡本愛里
16	小竹由起子
17	折原直子
18	加藤映美
19	可野倫子
20	河合洋
21	木下敬規
22	国武敦子
23	児玉章代
24	小林映子
25	小林かおり
26	下橋千津香
27	鈴木実
28	後藤朋美
29	筒井康浩

30	鶴田恵子
31	寺内恵美子
32	永岡英則
33	中野あまね
34	中野真貴子
35	西ノ首美矢子
36	早川真由美
37	平川富美子
38	株式会社ビーリリース
39	藤田裕美子
40	藤野素子
41	前田陽子
42	水谷尚代
43	目野愛子
44	矢野明日香
45	矢部晴菜
46	山田修司
47	吉田輝々

48	吉田真季
49	吉見新
50	若林美樹
